

地域密着型金融に関する取組み（中小企業の経営の改善及び 地域の活性化のための取組み）

令和5年度においても、「顧客企業の経営改善等に資するコンサルティング機能の発揮」に一層注力するとともに、「地域の創生・活性化支援への取組強化」「地域や利用者に対する積極的な情報発信」の推進を通じて、引き続き地域密着型金融の実践に積極的に取り組みました。

① 顧客企業の経営改善等に資するコンサルティング機能の発揮

- ・目利き能力向上に向けた人材育成
- ・創業、新事業支援、経営改善支援、事業再生、事業承継等に向けた取組み
- ・外部専門家、外部機関等との連携



② 地域の創生・活性化支援への取組強化

- ・一般社団法人「にしん地域振興財団」を通じた取組み
- ・地域自治体等との連携



③ 地域や利用者に対する積極的な情報発信

- ・景気動向調査「にしん景況レポート」の発行

にしんクラブ・にしんJ-CLUB

にしんクラブ・にしんJ-CLUBは、地域を支える経営者・次世代経営者を会員として、会員の皆さまと当金庫と一緒に運営する経営者の会です。会員相互の交流を通じて、啓発と親睦を図り、知見を高めて企業の発展に貢献することを目的として、各種勉強会・講演会を開催しております。

なお、活動の一層の活性化を目的に、令和6年4月1日付でにしんJ-CLUBをにしんクラブに編入しました。

「経営者保証に関するガイドライン」への取組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務等の状況を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

	令和5年度
新規に無保証で融資した件数	1,746件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	43.75%
保証契約を解除した件数	179件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数 (当金庫をメイン金融機関として実施したものに限る)	0件

経営改善支援等の取組み実績【令和5年4月～令和6年3月】

期初 債務者数 A	うち 経営改善支援 取組み先数 α	うち 債務者区分がラン クアップした先数 β				経営改善支援 取組み率 α/A	ランクアップ 率 β/α	再生計画 策定率 δ/α
		α のうち期末に 債務者区分がラン クアップした先数 β	α のうち期末に 債務者区分が変化 しなかった先数 γ	α のうち再生計画 を策定している 全ての先数 δ				
正常先①	2,831	0		0	0	0.0%		—
要注意先②	748	15	1	13	15	2.0%	6.7%	100.0%
うち要管理先③	8	0	0	0	0	0.0%	—	—
破綻懸念先④	165	0	0	0	0	0.0%	—	—
実質破綻先⑤	88	0	0	0	0	0.0%	—	—
破綻先⑥	11	0	0	0	0	0.0%	—	—
小計(②～⑥の計)	1,020	15	1	13	15	1.5%	6.7%	100.0%
合計	3,851	15	1	13	15	0.4%	6.7%	100.0%

金融仲介機能のベンチマークについて

「金融仲介機能のベンチマーク」は、金融機関における金融仲介機能の発揮状況を客観的に評価するための指標です。

当金庫では地域の中小企業や小規模事業者の皆さまの事業のライフサイクルに応じた積極的な支援を行うなど、金融仲介機能の発揮に積極的に取組むなか、地域の活性化に向けた取組みを強化していくため「金融仲介機能のベンチマーク」を活用し、当金庫の取組み状況を点検・評価することで、金融仲介機能の質の向上に努めています。

■当金庫がメインバンク(融資残高1位)として取引を行っている企業のうち、経営指標(売上・営業利益率・労働生産性等)の改善や就業者数の増加が見られた先数及び同先に対する融資額の推移

メイイン先数	1,714先
メイイン先の融資残高	913億円
経営指標等が改善した先数	1,225先

*融資残高1位が判明している先を単体ベースで集計しています。

経営指標等が改善した先(1,225先)に係る3年間の事業年度末の融資残高の推移	
令和4年3月期	528億円
令和5年3月期	581億円
令和6年3月期	607億円

■当金庫が貸付条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況

条件変更総数	225先
好調先	7先
順調先	34先
不調先	184先

*売上高を基準に、経営改善計画に対して実績の進捗状況を次のように区分しております。進捗状況区分：好調(120%超)、順調(80%～120%)、不調(80%未満)

*経営改善計画を未策定の先は不調先に含めています。

■当金庫が関与した創業、第二創業の件数

支援・関与総件数	64件
----------	-----

■創業支援先数(支援内容別)

創業計画の策定支援	10先
融資(プロパー)	3先
融資(信用保証付)	50先
政府系金融機関等協調融資	19先

■ライフステージ別の与信先数及び融資額

	全与信先	創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
ライフステージ別の与信先数	3,841先	258先	258先	1,547先	181先	394先
上記先の事業年度末の融資残高	1,578億円	52億円	180億円	877億円	116億円	180億円

*創業期(創業から5年まで)、成長期(売上高平均で直近2期が過去5期の120%超)、安定期(同120%～80%)、低迷期(同80%未満)、再生期(貸付条件の変更または延滞がある先)

*直近5期間の財務データが入手できない先は集計していないため、合計は一致しません。

■当金庫が事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資額、及び全与信先数及び融資額に占める割合

	先数	融資残高
事業性評価に基づく融資を行っている与信先数及び融資残高	1,451先	837億円
上記計数の全与信先数及び全与信先の融資残高に占める割合	37.8%	53.0%

*貸付条件の変更先は含めておりません。

■ソリューション提案先数及び融資額、及び全取引先数及び融資額に占める割合

	全取引先①	ソリューション提案先②	②/①
ソリューション提案先数、及び同先の全取引先数に占める割合	3,841先	491先	12.7%
上記先の融資残高、及び同先融資残高の全取引先の融資残高に占める割合	1,578億円	354億円	22.4%

*ソリューション提案は、本業支援、経営計画策定支援、創業支援、販路開拓支援、M&A支援、事業承継支援などの提案を行っている先。

*上記提案を実施している先でも、与信取引がない先及び貸付条件の変更先は含めておりません。